



# あなたの今日と明日を支える(社)神奈川健生

## 平成23年8月度活動報告「月報」

平成23年8月15日 発行(通149号)

一般社団法人

神奈川健康生きがいつくりアドバイザー協議会

略称:(社)神奈川健生



### 今月の話題

生涯就労を目指す!

相鉄沿線地区ネット 長崎 順一

働くことが生きがいになるか? 意見の分かれるところですが、私自身は働くことが生きがいになると考えて現役時代から行動してきました。

① 2002年から週末起業(サラリーマンが休日には自分の事業を立ち上げ働くこと)に取り組み、定年起業の準備を行って来ました。

② 2004年から仲間づくりで、メルマガを発行、セミナー開催を行ってきました。

当時は団塊世代が定年を迎える前で第二の人生について、メディアの関心も高く、私にも出版社から執筆依頼やテレビ、新聞、雑誌の取材等を多く受けました。

③定年後は一人で商品開発を行い、2つの特許実用新案を自力申請して登録しました。現在、実用化した、植木鉢やプランターへの自動水やりを行う「給水きのこちゃん」を楽天・ヤマダ電機モール等で発売しております。



関心のある方は <http://www.nj-one.com/ohana/> もしくはネットで「給水きのこちゃん」と検索して戴ければ詳しく出てきます。可愛さと機能性に女性の方から特に関心が高く、7月にテレビでも紹介して戴きました。

生涯就労の話をするとう「一生働くななんて嫌だな!」「或る時期になったらのんびりしたいよ」このように生涯就労に対する否定的な意見を多く聞きます。しかし地方では生涯就労が当然のこととして捉えられていて、私の親父は87歳で亡くなる3カ月前、私が帰省したときは一緒に畑に出て働いていました。

徳島県上勝町の葉っぱビジネスは余りにも有名な話ですが、横石知二さんが農協職員として赴任したころ、村人は仕事がなく、補助金を貰うことばかり考えて、役場に集まって昼から酒を飲んで愚痴や噂話に明け暮れていました。横石さんが「地元にくらでもある、葉っぱを売る事業を立ち上げました」。今では80歳代のおばあちゃん達がパソコンを操り、山を駆け回り葉っぱを取って働くことで生き生きしています。今では仕事が有る喜びで高齢者は生き生きとし、Uターンする子供や、孫に家まで建ててあげるおばあちゃんまで出て、過疎の村に活気が出ています。

これは第一次産業だけの特別の話でしょうか?

・私の周りにも定年から自立されている方は多いです。

スキルを活かした、コーチングやコンサルタントを始め、介護タクシー事業や運転代行業、僧侶になった方もいらっしゃいます。第1次産業の方々のようにサラリーマンも生涯就労が可能であると信じております。就労は収入を得る他、社会との繋がりが持てます。当然、社会の一員としての責任が生じ「やらなければならないこと」ができます。「やらなければならないこと」が有る人生は、自分が必要とされていると実感でき、気持ちに張りをもたせ「生きがい」につながるのではないのでしょうか。私は生涯就労を目指し仲間づくりをしたいと考えております。

## 月報掲載投稿を募集します

月報の紙面構成を変更して一方的なお知らせだけでなく会員参加型の紙面とします。その柱として会員からの投稿を掲載します。内容はAD活動のほか、趣味や仕事のことなど自由とし随時受け付けます。写真やイラスト入りも歓迎です。掲載時期は事務局一任とさせていただきます。E-mailまたはファックスで下記事務局へ原稿をお送りください。多数の皆様からの積極的な投稿をお待ちしております。



担当: 竹内壽 e-mail:take.hisa@jcom.home.ne.jp, ファックス: 045-771-5536

## 平成23年度 第5回（23年8月）定例理事会議事録

日時・場所： 平成23年8月8日（月）18：30～20：30 県民センター705号室

井口会長挨拶：

- 1、神奈川健生加入の県内在住アドバイザー213名に対し、財団から7月末にお誘いの文書を同封して発送して頂いた。数名の方からレスポンスがあり、入会の可能性が高い。講座への協力要請もあり、神奈川健生の認知度向上にも効果が期待できる。
- 2、7/17（日）高齢社会フォーラム・イン東京（於；国際フォーラム）に参加。内閣府と高齢社会NGO連携協議会共催。地域における高齢者の出番と活躍がテーマ。H23年版高齢社会白書の発表や高齢社会対策の現状や課題が理解できる。
- 3、7/19（火）共創フォーラムヨコハマ（於：日石横浜ホール）に参加。（横浜市政策局供創推進室主催）テーマ：「今こそ求められる公民連携の新しいかたち」行政と民間の討議と交流の場を創出する。異なる視点、異なる価値感で新たな価値ある事業を創出していくことを目指していく。

### 議 事 概 要

- 1、会計の仕組み改善について（添付1）：杉山、吉田会計担当より下記のように報告・説明があった。
  - ・ 経費の支払いが振り込みで7月に無事終了した。
  - ・ あと、サークル活動補助費の振込みを誰にするのか問題が残っている。
  - ・ 地域活動支援費として各地区ネットに定額で1万円を支給します。
- 2、月報の紙面構成見直しについて（添付2）：竹内主担当より下記、主な説明・提案があった。
  - ・ 会員参加型の紙面にする。（会員の自由投稿等の募集をし、掲載する）
  - ・ 総ページは8ページを限度とする（8ページ以下も可）
  - ・ 会員投稿欄の掲載スペースは、現在の記事を削ることで捻出する。
  - ・ 理事会報告は2ページ以内にまとめ全文を掲載する。
  - ・ 事業及びサークル活動は予定中心に掲載する。

□ 上記提案が理事会で承認された。

その他

  - ・ 健生クラブの実績報告は省く。
  - ・ 各事業の責任者は月報掲載の行事予定記事を事務局にメール下さい。
- 3、新AD用活動基礎知識について（添付3）：深谷事務局長。
  - ・ 新しく(社)神奈川健生に入会してくるADの方向けのパンフレットです。
  - ・ 今月28日の神奈川健生入会説明会にさっそく使用しようと思っています。

その他パンフレット資料にそって説明がなされた。

### 連 絡 ・ 報 告 事 項

1. 健生クラブ（添付資料4）：内海主担当  
添付資料の通りです。
- 2、地区ネット活動（添付資料5）：奈良部担当理事  
添付資料の通りです。
3. 新規活動・事業委員会（添付資料6）：大橋副会長
  - ・ 社会貢献活動部会：成年後見制度の勉強会を10月22日（土）、23日（日）、11月19日（土）、20日（日）の9.30～16.30時に開催します。早めの参加意思表示をお願いします。  
詳細は追ってML等で連絡します。（竹内理事）
  - ・ 若年会員検討部会：10月9日に若年会員懇談会を開催します。（井口会長）
  - ・ ビジョン討論会、超高齢未来検討部会について添付資料に基づき説明があった。
4. 講師活動（添付7,8）：梶田担当理事
  - ・ 10月2日と9日、講師自己啓発研修会を開催します。
  - ・ 11月13日と27日、話し方研修会（ロールプレイング）を開催します。参加募集しています。

- 5、神奈川の旧街道を歩く会（添付資料 9）：大橋副会長
  - ・ 第 2 回を 7 月 23 日に開催しました。参加者は総勢 44 名でした。
  - ・ 第 3 回目は 9 月 24 日に開催します。是非参加してください。
- 6、ノルディックウォーキング：隅田担当理事
  - ・ 相鉄沿線でノルディックウォーキングの同好会が立ち上がりました。
  - ・ その他各地区でノルディックウォーキング同好会が立ち上がっています。
- 7、研修事業：山崎担当理事
  - ・ 研修事業先へ連絡を取って、9 月以降の計画を立てたい。
- 8、サークル活動：深谷事務局長
  - ・ 特にありません。
- 9、女性交流会：小泉担当理事（添付資料 9）
  - ・ 今月 26 日に女性交流会を開催しますが、今のところ 16 名の参加となっています。
- 9、財団情報（添付 16）：大熊主担当
  - ・ 77 回 AD 資格認定研修会受講者では女性が 6 割を越え、6 割が 60 歳未満となっている。
  - ・ その他、配布資料をご覧ください。
10. 事務局報告：深谷事務局長（添付資料 10.11）
  - ・ 「事務局からの報告」の通り会員の移動がありました。
  - ・ 県民センター会議室予約のアクセクに、優先順位を決めたい。（伴）

以上

（文責：深谷、記録：伴）

第 5 回定例理事会は 9 月 12 日（月）18 時 30 分～ 705 号室

## 平成23年7月度 <かながわ健生クラブからのお知らせ>

H23.8.2内海 孝夫

### 《健生クラブ主要トピックス》

\*特になし

### 【7月度・活動の実績】

	木曜会	火曜会	金曜会	サークル活動
開催日	活動無し	7月12日（火）	7月8日（金）	活動無し
テーマ		技術発祥の歴史と未来をつくる横浜MM地区を訪ねる	横浜市電保存館とシーサイドライン車両基地見学	
担当地区		相鉄沿線	横浜南	
会員（他）参加 A D		23名	35名	
スタッフ 参加合計		6名 29名	6名 41名	

【9月度・活動のご案内】 詳細は健生クラブの下記ホームページ

<http://kanagawa-kensei-club.jimdo.com> からご覧下さい

～皆さまのご参加をお待ちしております～ 以上

開催日	9月8日(木)	9月27日(火)	9月16/30日(金)	9月21日(水)
テーマ	学究の先端、駒場東大でおしゃれな昼食を！	川崎西部小田急多摩線黒川地区の里山を訪ね、芋ほりを楽しむ	江の島海岸と富士を臨み！長久保公園散策とヤクルト化粧品工場を見学	龍馬が築いた砲台跡・芝離宮恩賜公園・東京港をクルーズ
集合場合 集合時間	京王井の頭線 駒場東大前 東口(渋谷側) 10時30分	小田急線 新百合ヶ丘駅改札内 10時	小田急江ノ島線 鶴沼海岸駅改札口前 (江ノ島電鉄線ではありません) 10時	京浜急行線 鮫洲駅改札前 9時45分
担当地区	横浜北	川崎	湘南	江戸百景サークル
連絡先	二瓶 雅代 045-942-6311	全 桂順 044-865-4020	横田 八重子 0463-34-1896	江間 誠司 045-312-0292
*参加希望される方は上記の連絡先担当者に10日前までにお電話下さい				



地区ネットからのお知らせ

2011年8月8日  
主担当理事 奈良部 勉

2011年7月度の地区ネット活動の概要をお知らせします

地区・担当	7月度の活動状況・次月予定・その他
川崎 責任者 高橋理事	<p><b>定例会</b> 7月20日水 18:30～20:00 武蔵中原駅エポック中原ボランティア室参加者14名</p> <p>I. 理事会報告・①7/2 後見人全国大会参加報告②月報の記載構成について③事業委員会活動報告④各地区ネット活動の紹介を開始</p> <p>II. 健生クラブ: ①9/27 黒川地区を訪ねる`実施報告②24年度定例会新規テーマについて</p> <p>III. その他: ①自己研鑽 籠本会員・ライフワークについて ②9/11 当地区ネット・ノルディックウォーキング「中原・等々力を歩く」実施・ 9/18 健生主催「横浜・八景島シ・パラダイスを歩く」実施</p> <p><b>次回定例会</b> 23年9月21日(水) 18:30から 武蔵中原エポック中原ボランティア室</p>
相鉄沿線 責任者 長崎理事	<p><b>定例会</b> 7月23日(土) 17:00～19:00 鶴ヶ峰みなくる <u>参加者6名</u></p> <p>I. 理事会報告: 月報の紙面見直し等</p> <p>II. 健生クラブ: 7/12 の反省、電力事情の影響も無く猛暑の中予定通り実施できた。</p> <p>III. ノルデックウォーキング: 相鉄沿線NW同好会のチラシ案検討、実施場所の下見報告、集客方法について討議した。</p> <p>IV. その他: 8月1日から1カ月間「地区センターみなくる」に掲示する内容案について今回は熱心な討議が多く時間をオーバーした。次回は暑気払い計画</p>

	<p><u>次回定例会</u> 23年8月27日(土) 17:00～19:00 鶴ヶ峰ココロット「みなくる」</p>
<p>横浜 北 責任者 二瓶理事</p>	<p><u>定例会</u> 7月27日(水) 17:00～ 日本海庄や <u>参加者 26名</u>  報告事項: 1. 理事会報告 ①会計の仕組み変更②新規活動事業計画③健街道④募金の報告  ⑤何でも勉強会  2. 健生クラブ: ①24年度木曜会候補地募集の件②9月8日木曜会スタッフ確認  3. 北ネット関連: ①男の料理教室開講②ノルディックウォーク  <u>次回定例会</u> 平成23年8月17日(水)17:00～ 山内地区センター</p>
<p>横浜 南 責任者 竹内理事</p>	<p><u>定例会</u> H23年7月27日(水)18:00～19:40 港南台地区センター <u>参加者 8名</u>  理事会報告: 会計制度見直し、月報見直し、新規事業、その他について  健生クラブ: 来年度の企画案の検討  説明会: ML、e配信責任者の浅川氏をお招きして神奈川健生のIT環境の現状と有効活用についてお聞きした。  <u>次回定例会</u> 8月24日(水) 18:00～ 井口会長を囲んでお話と暑気払い</p>
<p>戸塚 責任者 小林理事</p>	<p><u>定例会</u> H23年7月27日(水) 18:00～ 上海広場一 <u>参加者 4名</u>  I.理事会報告: 議事録確認  II.健生クラブ: 特になし  III. 柏尾サロン: 暑気払い  <u>次回定例会</u> 8月24日(水) 18:00～ 戸塚地区センターC会議室</p>
<p>三浦 責任者 奈良部理事</p>	<p><u>定例会</u> 7月14日(火) 18:00～20:00 鎌倉福祉センター <u>参加者 11名</u>  I. 理事会報告事項 ～ 月報紙面構成、パンフ、財団情報ほか  II. 健生クラブ ～ H24年度新企画候補 ①按針塚を中心とした周辺コース、②城ヶ島(毘沙門海岸)を中心とした周辺コース  III. 三浦ネット活動 今後の活動予定打合せ  ①暑気払い(8月)～久しぶりに鎌倉を離れ逗子で開催、②パークゴルフ(9月)～横須賀の細田ADにアレンジ依頼ほか  <u>次回定例会</u> 8月11日(木)「手打蕎麦 岡村」(逗子) 17:30～</p>
<p>湘南 責任者 亘 理事</p>	<p><u>定例会</u> 7月19日(火) 18:00～20:00 <u>参加者 14名</u>  ①理事会報告  ②相互研鑽発表 木村和生さん 「旧東海道を歩いて気付いたこと感じたこと」  旧跡や遺物の由来や沿革等の物を見る視点の重要性と生活の関わり具合の披露  ③懇親会(自由参加) 11人と久しぶりに大勢の参加で盛り上がる。  <u>次回定例会</u> 8月23日(火) 18:00 納涼会(茅ヶ崎)</p>
<p>県央 責任者 隅田理事</p>	<p><u>定例会</u> 7月18日(月) 11:00～ 座間老人憩いの家 <u>参加者 14名</u>  I 理事会報告: 月報編集方針等  II 月報編集方針について: 運営がうまくゆくなれば会員相互の親睦の場とするのが良い  III 勉強会: 自然療法について(津守講師) 解説と実技  IV 暑気払い懇親会  <u>次回定例会</u> 9月20日(火) 18:00～ 相模大野 (8月は休会)</p>
<p>横浜 中 央 責任者 大熊理事</p>	<p><u>定例会</u> 7月21日(木) 17:00～18:50 県民センター703号室 <u>参加者 9名</u>  0. 今回、特別参加の井口会長からのご挨拶  I. 報告関連: 理事会報告、大橋さん誕生祝いを贈った件、健康生きがい学会の件  II. 健生クラブ関連: ①10月7日金曜会の実施計画について審議、②平成24年度新規テーマの絞込(14提案から5提案に)、③次回までに各自5提案の修正案を提出し、8月定例会にて決定の予定→健生クラブへ  III. その他: ①9月定例会で浅川さんのML等の使い方の講習予定(浅川さん確認後OK)  ②自己研鑽は10月定例会から実施(定例会終了後、井口会長を交え懇親会)  <u>次回定例会</u> 8月18日(木) 17:00～ 横浜市民活動支援センター 終了後、暑気払い</p>

## サークル活動のお知らせ

主担当理事 深谷 武彦 電話 080-5439-5165

会員相互の勉強会、趣味の会としてサークル活動を実施しています。

各サークル活動の概要は以下の通りです。



### A) なんでもみんなで勉強会

世話役: 七海 耕一、前田ちひろ、小杉真希子

TEL 046-873-1518

□ : 9月14日(水) 18:15~20:00

講師: 小野寺 満憲氏

場所: かながわ県民センター604号室

### B) 健生ハイキングの会

世話役 井上 精司 (tel&fax 0462-59-3100)

(木村 和男、芝崎 誠、柴田 廣三、

伴 敏郎、山野 義幸、東 晋)

□ : 9月22日 日向薬師周辺

### C) 健生グリーンゴルフ会

世話役 松島 誠一 (電話) 0467-23-3950

布井邦昭 0467-58-7895、七海耕一 046-873-1518)

□ 第29回健生グリーンゴルフ会ご案内

日時: 2011年10月27日(木)08:34~08:56 アウト・イン各4組 合計8組

場所: 鎌倉パブリックゴルフ場 〒247-0052 鎌倉市今泉5-1003

申し込み&問い合わせは [smatsushima03@ybb.ne.jp](mailto:smatsushima03@ybb.ne.jp) 宛にお願い致します。(先着32名まで)

### D) 美食倶楽部 世話人代表 井上 亜土美

事務局 阿部 匡宏

(電話・FAX) 045-592-0243

メール: [abe-masa@q00.itscom.net](mailto:abe-masa@q00.itscom.net)

□ 次回予定: 9月15日(木)

ロイヤルホール・ヨコハマ

### E) 健生ADL体操の会

世話役 上田 隆一郎

(電話・FAX)045-852-5192

メール: [takaueda@carrot.ocn.ne.jp](mailto:takaueda@carrot.ocn.ne.jp)

### F) コントラクトブリッジを楽しむ会

世話役 寺内 顯正

(電話・FAX) 045-714-3129

□次回予定 9月3日(土)17時 県民センター708

### G) 神奈川健生音楽団 世話役 斉藤克己

(電話・FAX) 045-712-2138

□ 9月15日(木) 歌声サロン・伊勢佐木

15:00~16:30 CROSS STREET

◆活動の様子がブログで紹介されています。

下記アドレスからお入り下さい。

<http://kksmusik.a.exblog.jp/>

### H) 「布絵を楽しむ会」 世話役 清水 昭子

Tel & Fax : 045-821-4730

◆毎月第3水曜日 13:00~17:00 県民センター

□ 9月21日(水) 13:00~

県民センター703号室

### I) 「句楽会」(誰でも楽しめる俳句)

世話役 蛸子雷児

(電話・FAX) 045-784-5496

メール: [rainoko566@seapple.icc.ne.jp](mailto:rainoko566@seapple.icc.ne.jp)

□次回予定 9月7日(水)18時 県民センター302号室

### J) 「女性交流会」 世話役: 三浦 紀子 小泉 かよ

Tel&Fax 045-953-2798

メール: [no3matato@77.catv-yokohama.ne.jp](mailto:no3matato@77.catv-yokohama.ne.jp)

□8月26日10時より県民センター708号室

今年度初です。押し花を材料にかわいい作品

づくりと懇親会で会費は両方で2200円です。

### K) 「カラオケを楽しむ会」 世話役: 田原睦夫 TEL 045-382-7680 [mtawara@jupiter.ocn.ne.jp](mailto:mtawara@jupiter.ocn.ne.jp)

◆「カラオケを楽しむ会」への会員募集をしております。

◆定例会は原則毎月(8月、1月は除く)第1金曜日、第3月曜日の15:00~17:00

◆東急ホテル並びの「BEST HIT」(am. pmのビル)です。

◆費用はカラオケ2時間+ソフトドリンク付き500円、生ビール中ジョッキ付き600円です。

◆参加される方は田原までメールかTELでご連絡ください。 気軽に遊びに来てください。

◆会員一同 大歓迎です。

**9月は2日と19日です**

## 特別寄稿

### 被災地釜石、災害ボランティア活動体験報告

横浜北地区ネット 東 晋

冒頭、今回の大震災で被災地におられる方々並びに被災にあわれた方々に心よりお見舞いを申し上げます。そして2011年3月11日に発生した東日本大震災は、この国のかたち、個人個人の生活、生き方も含めて大きく変わる契機となった日と記憶され、そして記録されることでしょう。

さて、私は7月初旬被災地の岩手県釜石市に行ってきました。

現在、私は都筑区災害ボランティアセンターコーディネーター(注)としての活動を約3年程前から続けていますが、今回の大震災発生直後から我々グループで何が出来るのか、検討を重ねてきました。そして今回、横浜災害ボランティアネットワーク会議と横浜市社会福祉協議会が主催する被災地ボランティア活動グループの一員として参加いたしました。

被災現場を一目見た瞬間ことばを失いました。テレビでは幾度となく観てきたはずなのに、自分の目で直接見る光景はまったく別世界でした。そこはさながら爆風で何もかもが吹き飛ばされた広島の爆心地のようでした。あまりの惨状にしばし呆然とするばかり……。

災害ボランティアとしての活動内容は、(1)ガレキの撤去作業(2)泥だし(3)室内片付け(4)地域の清掃(5)支援物資の配給等がありました。私は主に住宅跡地のガレキの撤去作業を担当しました。異臭がする中、炎天下での作業には厳しいものがありました。が、(被災者の皆さんはどれほど怖い思いをされたのか、またつらい思いをされているのか)被災者の皆さんの気持ちに寄り添いながら頑張りました。ガレキの下からはアルバム、食器類、貯金通帳、絵本、ぬいぐるみ、置物等多くの思い出の品が泥まみれで出てきました。被災者の方とお話する機会(傾聴)がありましたが、皆さん耐えに耐えておられるご様子がよくわかりました。果たして、今回の危機から私たちは何を学ぶ事が出来るのでしょうか。豊かな生活に馴れきっていた私たちの生活で、今回の震災以降、続けるべきものと変えるべきものがあるのではないかと、多くのことを考えさせられました。そして、当たり前のように毎晩冷たい缶ビールが呑めることがどれほど幸せなことか、あらためて思い知らされました。被災地及び被災者の皆さんにはこれからも長いながい戦いが続きます。私たちひとり一人が被災者の気持ちに寄り添いながら、そして一日も早い復興を願いつつ、これからも引き続き自分に出来る事をやっていきたいと考えています。

東 晋

(注) 都筑区災害ボランティアセンターコーディネーター

災害ボランティアセンター(略称、災ボラセンター)とは、災害発生時に区の防災計画に基づいて設置され、区内外からのボランティア活動の統括的役割を担うとともに、被災者や地域防災拠点からの派遣依頼に対して、ボランティアの需給調整を行う機関です。

実際の需給調整(コーディネート)は、災害ボランティアコーディネーター(略称、災ボラコーディネーター)が行います。事務局は各区の社会福祉協議会にあります。



### 平成23年7月度 新規活動・事業委員会議事概要

日時・場所：平成23年7月19日(月) 18:05~19:40 県民センター705号室

#### 1、社会貢献活動部会

- ・10月に成年後見人制度入門編(内部講師)を実施するに当たり、内容・対象者の検討を行う。1月に応用編を念頭に構想を検討する。

#### 2、若年会員検討部会

- (1) 10月9日(日) 14時~県民センター702号室にて第2回目の意見交換会を行う。
- (2) 77期の通信受講生6名をプラスし対象者は、合計20名の予定。

#### 3、ビジョン検討部会

- (1) 7名の委員レベル合わせを行った。
- (2) 長期的展望に基づき見直しも必要であり、継続的なPDCAが必要。
- (3) ・現6つのテーマ(魅力ある活動内容、行政・各団体との協働・委託事業の活発化、三人称関係の拡大、法人格の円滑な運用、広報活動の強化)について

2011年からはそのフォローアップとその前提となっている長期ビジョンをこれまでの成果や環境変化を踏まえて見直す。

(4) 今後の進め方

長期ビジョンについて当面下記2件をフリー討議形式で検討を進める。

① 収益事業への進出と専用事務所設置

② 20周年記念事業

4、超高齢未来検討部会

(1) 「福祉分野・問題点・課題・事例」を配布資料に従い説明。

川崎ネット・春日氏より「川崎市麻生区シニアクラブ」の事例紹介。

横浜南ネット・境氏より「庄戸地区での民生委員の関わり」の紹介。

(2) 「医療・福祉を支える技術(第4章3節)」を説明。

・福祉用具が誰でも使えるためにはコストダウンし安く供給することが必要。

・日本の優れた技術は、超高齢社会の問題解決の技術・製品開発でビジネスチャンス。

(3) 「超高齢社会への東京大学の挑戦②」、「医療制度、健康の課題と展望」について討議

・辻哲夫教授が語る長寿社会の医療「Aging in Place(在宅医療)」は現実として困難である実情。また成人病対策も実態としては個人の問題となっている。

(4) 「健康日本21評価」

・進んでいる部分と進んでいない部分で評価差がある。国と団体との連携必要。現在、国で整理中。

・健生としての取り組みをどうするか?収益活動に繋がるかも視野に入れ勉強中。

以上

\*8月の新規事業委員会は休み

\*次回開催:9月20日(火) 18:00~ 705号

★★ お知らせ ★★

事務局だより



1. 会員動向

(1) 退会 2名

(2) メールアドレス変更 1名

(3) 会員数

総数; 201名 (内女性49名) (先月比:2名減)

(内訳)	会員数	ML加入者	e配信加入者	ヤマト便対象者
人数	201	142	150	51
(%)	(100)	(70.6)	(74.6)	(25.4)

★ 事務局の連絡先★

一般社団法人 神奈川健康生きがいくくりアドバイザー協議会

事務局: 深谷 武彦 気付

〒224-0024 横浜市都筑区東山田町 1413

電話: 080-5439-5165

